

第2学年 音楽科学習指導略案

- 1 題材名 ひょうしをかんじてリズムをうとう
- 2 本時の目標 おまつりの音楽について自分の思いをもち、反復を用いたリズムをつくることができる。
- 3 本時の展開(8、9/9)

過程	指導内容	指導形態	主な学習活動	指導上の留意点	教材・教具等	
見通す	1 課題把握	一斉	○教科書の挿絵や言葉から「おまつり」の様子やイメージについて、交流する。	・「楽しい」、「元気」、「ワッショイ」など、リズムづくりに活かせるような発言を引き出す。	リズムカード 棒	
	2 見通し	一斉	○ア～カのリズムを使っておまつりの音楽をつくることを知る。	・口唱歌または、手拍子や棒でリズムを打ち、音符や休符の長さや関係を確認する。		
		一斉	○4分音符と4分休符、8分音符と8分休符について振り返る。	・教科書の「くりかえしのれい」のリズムを打ち、リズムづくりの条件を確認する。		
		一斉	○ア～カのリズムを確かめる。	・リズムをつくるときは、「ア～カのリズムカードを4枚使うこと」と「同じカードを2枚使うこと」を押さえる。		
つなげる	3 めあて	一斉	くりかえしをつかって、おまつりに合うリズムをつくろう。		ワークシート プロジェクト スクリーン ブロック の拡大図	
	4 自力思考	個別	○ワークシートにリズムカードを置き、おまつりに合うリズムの組み合わせをつくる。	・反復を意識させながら、いろいろな組み合わせを試させるようにする。		
	5 交流	ペア	○つくったリズムについて交流する。	・つくったリズムを聴き合うとともに、おまつりに合う音楽にするために工夫したことを伝え合わせるようにする。		
	6 プログラムのつくり方	一斉	○「Scratch」のファイルを開き、プログラムのつくり方を知る。			
	7 自力思考	個別	○ブロックを組み合わせておまつりに合うリズムをつくる。	・リズムがつくれた児童には、全体交流において自分のつくったリズムが打てるように、プログラムを活用して練習させる。		
	8 全体交流	一斉	○つくったリズムをリレーして、みんなでおまつりのリズムをつくる。			
	ひろげる	9 まとめ	一斉	○今日の学習で大切だと思ったことを発表する。		・音楽をつくるときに考えたことなどの「音楽科の見方・考え方」とコンピュータを使うことのよさなどの「情報的な見方・考え方」から学習内容をまとめる。
		10 振り返り	個別	○振り返りをまとめる。		・「おまつり」と「プログラミング」の2つのキーワードを使って詳しく記述させるようにする。

4 本時の評価（評価観点）＜ 評価方法 ＞

おまつりの音楽について自分の思いをもち、反復を用いたリズムをつくっている。

（思考・判断・表現）＜ ワークシート・振り返り ＞